平成27年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年２月12日

上場会社名	株式会社バイテック		上場取引所　東
コード番号	9957　　ＵＲＬ　http://www.vitec.co.jp		
代表者	（役職名）代表取締役会長兼社長	（氏名）今野　邦廣	
問合せ先責任者	（役職名）執行役員	（氏名）成瀬　達一	ＴＥＬ　03-3458-4619
四半期報告書提出予定日	平成27年２月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成27年３月期第３四半期の連結業績（平成26年４月１日～平成26年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年３月期第３四半期	84,271	3.7	1,649	32.9	1,398	4.3	1,053	△1.2
26年３月期第３四半期	81,286	1.8	1,240	99.4	1,341	102.7	1,066	177.5

（注）包括利益　27年３月期第３四半期　1,429百万円（1.0%）　26年３月期第３四半期　1,415百万円（235.4%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年３月期第３四半期	75.55	―
26年３月期第３四半期	84.57	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年３月期第３四半期	53,560	12,672	23.7
26年３月期	42,273	12,000	28.4

（参考）自己資本　27年３月期第３四半期　12,670百万円　26年３月期　11,989百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年３月期	―	15.00	―	15.00	30.00
27年３月期	―	17.00	―		
27年３月期（予想）				18.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成27年３月期の連結業績予想（平成26年４月１日～平成27年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	19.2	2,400	34.7	2,100	16.8	1,400	7.6	100.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年３月期３Ｑ	14,376,358株	26年３月期	14,376,358株
②　期末自己株式数	27年３月期３Ｑ	715,182株	26年３月期	382,457株
③　期中平均株式数（四半期累計）	27年３月期３Ｑ	13,948,226株	26年３月期３Ｑ	12,613,911株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料２ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（平成26年４月～平成26年12月）におけるわが国経済は、円安、原油安、株高基調の中、企業業績は好調を維持しており、一方、消費動向については、消費増税後の国内景気の持ち直しの動きは鈍く、勢いを欠く状況となっております。また、欧州でのウクライナやギリシャ問題等、景気の先行きについては不透明な状況となっております。

エレクトロニクス分野におきましては、中国スマートフォンメーカーの事業拡大や、電子化が進む車載用途に向けて、半導体、電子部品の需要が堅調となっております。一方、コンパクトデジタルカメラ市場は縮小傾向で推移しており、ミラーレスや一眼レフカメラなど高価格品が堅調に推移するも、デジタルカメラ全体の市場成長には至らない状況となっております。

環境・エネルギー分野におきましては、再生可能エネルギー固定価格買取制度の見直しにより太陽光偏重からバイオマス、風力、小水力、地熱等の再生可能エネルギーがクローズアップされており、また、約１年後に迫った電力小売全面自由化により電力売買事業への参入が加速しております。

当社グループにおいては、デバイス事業では車載向けを中心に半導体、電子部品の販売が好調に推移したほか、商流移管によるメモリの売上増加、産業機器および医療機器向けＣＰＵの販売が増えました。また、2014年12月１日付で譲り受けた三井物産エレクトロニクス デバイス事業の売上が寄与しました。一方、デジタルカメラ向け製品を中心に売上が減少しました。環境エネルギー事業では、当社が運営するメガソーラー竣工件数増加により発電収入が増えたほか、太陽光低圧発電所の建設販売、太陽光パネル生産、電力売買での売上が貢献しました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は84,271百万円（前年同期比3.7%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は1,649百万円（前年同期比32.9%増）、経常利益は1,398百万円（前年同期比4.3%増）、四半期純利益は1,053百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

１．デバイス事業

デバイス事業につきましては、車載向け製品がオーディオチューナーＩＣのシェア拡大を始め好調に推移したほか、クレジットカード向けセキュリティーＩＣの新規販売による売上拡大、メモリについてはデジタル家電製品への販売拡大に加え、仕入先の代理店再編に伴う新規顧客獲得により売上を伸ばしました。また、マルチファンクションプリンタやＡＴＭ（現金自動支払機）、医療用ＣＴスキャナ向けにＣＰＵの売上が増加しました。さらには、2014年12月１日付で譲り受けた三井物産エレクトロニクス社 デバイス事業の売上が寄与しました。一方、デジタルカメラ向け製品については、イメージセンサ、タッチパネルの売上が減少しました。

デバイス事業の売上高は78,012百万円（前年同期比1.3%減）、利益面については、車載・産業機器向け等の高利益率製品の販売が増えたことにより、セグメント利益は1,399百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

２．環境エネルギー事業

環境エネルギー事業につきましては、当社が運営するメガソーラーが今期累計15拠点に増加したことにより発電収入が売上に寄与しました。また、太陽光低圧発電所の建設販売、太陽光パネル、パワーコンディショナー等、太陽光発電ビジネス関連商材の売上が堅調に推移しました。関係会社で行う電力売買事業、太陽光パネル生産事業についても堅調に推移しました。

その結果、環境エネルギー事業の売上高は6,259百万円（前年同期比175.2%増）、セグメント利益は249百万円（前年同期比101.2%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から11,286百万円増加し53,560百万円となりました。これは主にリース資産が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から10,614百万円増加し40,887百万円となりました。これは主に買掛金とリース債務が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より672百万円増加し12,672百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年５月９日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成26年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成26年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,658,743	3,545,130
受取手形及び売掛金	19,770,788	18,280,393
たな卸資産	9,316,639	14,220,232
未収入金	831,693	1,232,786
繰延税金資産	396,969	464,572
その他	463,359	3,245,710
貸倒引当金	△54,400	△51,584
流動資産合計	33,383,793	40,937,241
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	3,797,623	7,461,917
減価償却累計額	△151,438	△400,443
リース資産（純額）	3,646,184	7,061,474
その他	3,516,011	3,896,394
有形固定資産合計	7,162,195	10,957,869
無形固定資産		
ソフトウエア	73,363	96,688
のれん	118,319	98,854
その他	39,757	67,635
無形固定資産合計	231,440	263,179
投資その他の資産		
投資有価証券	220,267	413,583
長期貸付金	61,299	61,456
繰延税金資産	529,569	271,841
その他	738,877	707,597
貸倒引当金	△53,654	△52,604
投資その他の資産合計	1,496,359	1,401,874
固定資産合計	8,889,995	12,622,923
資産合計	42,273,789	53,560,164

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成26年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成26年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,486,836	16,794,627
短期借入金	10,480,354	11,984,420
1年内返済予定の長期借入金	570,000	745,000
リース債務	209,363	405,847
未払法人税等	144,727	78,131
賞与引当金	278,945	188,319
その他	590,069	1,647,360
流動負債合計	25,760,296	31,843,706
固定負債		
長期借入金	500,000	1,439,414
リース債務	3,453,597	6,789,125
繰延税金負債	64,407	67,526
退職給付に係る負債	236,717	270,821
資産除去債務	216,451	429,028
その他	41,427	47,636
固定負債合計	4,512,601	9,043,553
負債合計	30,272,897	40,887,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,244,234	5,244,234
資本剰余金	2,439,768	2,439,768
利益剰余金	4,420,156	5,026,192
自己株式	△231,606	△541,131
株主資本合計	11,872,553	12,169,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,073	35,449
繰延ヘッジ損益	△17,347	△58,907
為替換算調整勘定	104,238	524,921
その他の包括利益累計額合計	116,964	501,463
少数株主持分	11,373	2,376
純資産合計	12,000,891	12,672,904
負債純資産合計	42,273,789	53,560,164

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年12月31日）
売上高	81,286,666	84,271,460
売上原価	75,310,864	77,763,377
売上総利益	5,975,802	6,508,082
販売費及び一般管理費	4,735,178	4,858,687
営業利益	1,240,623	1,649,394
営業外収益		
受取利息	1,319	1,118
受取配当金	1,288	1,691
負ののれん償却額	229,406	－
持分法による投資利益	41,042	58,953
その他	50,921	39,147
営業外収益合計	323,978	100,910
営業外費用		
支払利息	93,239	171,578
債権売却損	21,627	41,623
為替差損	58,246	104,425
株式交付費	17,239	－
その他	33,248	34,437
営業外費用合計	223,601	352,065
経常利益	1,341,000	1,398,240
特別利益		
固定資産売却益	7,706	2,060
投資有価証券売却益	－	29,245
特別利益合計	7,706	31,305
税金等調整前四半期純利益	1,348,707	1,429,545
法人税、住民税及び事業税	130,421	162,971
法人税等調整額	147,058	221,730
法人税等合計	277,479	384,701
少数株主損益調整前四半期純利益	1,071,228	1,044,844
少数株主利益又は少数株主損失（△）	4,520	△8,996
四半期純利益	1,066,707	1,053,840

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,071,228	1,044,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,950	5,375
繰延ヘッジ損益	109,741	△41,559
為替換算調整勘定	194,710	410,739
持分法適用会社に対する持分相当額	－	9,943
その他の包括利益合計	344,403	384,498
四半期包括利益	1,415,631	1,429,342
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,411,111	1,438,339
少数株主に係る四半期包括利益	4,520	△8,996

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項ありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	デバイス事業	環境エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	79,012,592	2,274,073	81,286,666
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－
計	79,012,592	2,274,073	81,286,666
セグメント利益	1,116,472	124,151	1,240,623

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成26年４月１日 至平成26年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	デバイス事業	環境エネルギー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	78,012,272	6,259,187	84,271,460
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－
計	78,012,272	6,259,187	84,271,460
セグメント利益	1,399,591	249,803	1,649,394

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。